cross care NEWS vol21

2024.11

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトに実際にご参加頂いている施設職員さんにインタビューを行い、リアルな声を隔月発行にてお届けしています。普段はなかなか聞くことのできない、ゼロプロの舞台裏をぜひお楽しみください。

interview

特別養護老人ホーム
玖珠園さま
大分県

介護職　森さん

お二人のゼロプロへの関わり方について教えてください。

矢野　「口腔・摂食・排せつ・褥瘡委員会」で委員をしています。複数の委員会が合体したので、長い名称になってしまっています（笑）私の担当は1階のフロアです。

森　わかりやすく言うと、「食べてから出すまで」について考える委員会ですね。私は委員長です。2階のフロアを担当しています。

矢野　委員会名に「口腔」とあるように口腔ケアについても考える中で、ゼロプロ式口腔ケアを導入しています。

ゼロプロに取り組んでみての感想をお願いします。

矢野　最初に委員会でゼロプロについての説明を聞いたとき、誤嚥性肺炎をなくすこと、入院を減らすことで施設運営を改善することは、今後のことを考えると必要なことだと思いました。

でもその説明を聞かないと、現場の職員は「なぜ取り組むのか」ピンとこないんですよね。それを解決できるのがセミナー受講だと思うんです。

森　玖珠園ではゼロプロ参加前から口腔ケアには力を入れていたので、正直3日に1回で良いのか不安でした。その不安要素を取り除くためにも、初級セミナーの受講は必須だと考えています。

初級セミナーの確認試験合格者が多いですよね、秘訣は？

森　勤務のスケジュールに組み込んでしまうんです。それくらい重要度が高いと認識しています。

中級セミナーを受講したのは私だけなので、内容を他の職員にも共有しているのですが、手技徹底のためにいずれみなさんにも中級セミナーを受講してほしいと思っています。

ゼロプロの将来的な目標を教えてください。

矢野　日々の口腔ケアやOHATでせっかくお口の状態を把握できているので、それを誤嚥性肺炎ゼロと入院の減少につなげていきたいです。

森　施設運営の改善は、施設で働く職員の給料にも関わってくるとなると、みなさん他人事には思えないはずなんです。

それだけではなく、ゼロプロを通じて現場職員全員がより「命を守っているという自覚」を持てるようにしていきたいと思っています。

介護職　矢野さん

information

BOSTON CONCERTを開催しました

11月6日~7日の2日間、昨年の「CHRISTMAS CONCERT」に引き続き、ヴァイオリンふれあい体験会「BOSTON CONCERT～至高の音色をボストンより～」を開催いたしました。チェリストの岡本梨紗子さん、ボストン室内管弦楽団より指揮者の佐藤洋平さん、ヴァイオリニストのThomas T. Hofmannさんをお招きし、演奏とヴァイオリン・チェロ体験会をしていただきました。2日間で幼稚園や介護施設など、4つの会場を回りました！聴きに来てくださったみなさんにも喜んでいただき、素敵な2日間になりました。

編集後記

最後まで読んでくださり、ありがとうございます。私は、セミナー試験に合格された方への認定証の発行も担当しているのですが、玖珠園さんは毎月何名かの合格が途切れずあり、今回その秘訣をお伺いできて良かったです！日々の業務で忙しい中での時間確保は難しいと思います。是非参考にしてみてください。

2024年11月　川谷

＼check!!／

公式LINE、instagram、YouTubeにて情報を発信しています。

SNS

株式会社 クロスケアデンタル
編集担当：川谷
お問合せ：092-986-9600
info@crosscare-dental.jp